

自ら学び伝える、本気のぼうさい ～ 中学生から広げる防災～

【活動内容の特徴】

自分たちが防災リーダー・防災士となった！

文化部の活動目標は「神岡中学校と地域に貢献する」としている。防災について学ぶことは貢献につながると考え、飛騨市防災リーダー講習会で学び、**防災士の資格**をとっている。防災士は現在5名、今年度取得予定7名おり、楽しく取り組んでいる。

【アピールしたい防災活動の成果】

部活動で「自助」「共助」に取り組んでいる！

自らが学習し防災士となり、知識を深め、防災について身近に感じて楽しく学んでほしいと思い、周りの人に発信している！
「自助」かるた・クイズを使いゲーム感覚で発信！
「共助」かるたやひまわりを地域へプレゼント。地域とつながる！



希望のひまわり

【活動内容の詳細】

「楽しんで学ぶ」をモットーに ～中学生目線で発信～

防災かるた

「小学生でもわかる内容で、楽しく遊びながら防災の知識を深めてもらおう」として作成。飛騨市HP「我が家の防災」と防災リーダー養成講座教本を参考資料に読み札を作成。試行錯誤しながら1年以上かけて完成。地域の小学校・保育園・老人福祉センター・図書館等に贈呈した。



3年生の厳しいチェック かるた

命を守る訓練にて「防災・減災クイズ」

防災士メンバーで、学校が行う「命を守る訓練」に参画した。岐阜県発行「減災教室」冊子を参考に、防災・減災について楽しく学び、身近なものにするためクイズ形式で全校に発信した。



全校でthinking time クイズ

校内防災ウォッチング

防災士岩井さんに、校内の設備を知ること大切と言われ、元市消防長の坂場校務員さんと学校内の防災設備を見学し確認する。非常時に、誰もが当たり前のように全校へ発信します！



坂場さんに質問中
ウォッチング

【活動成果】

<実施者から見た効果>

- ・防災士や防災リーダーとなることで、説得力のある発信ができるようになった。
- ・「かるた」や「クイズ」にして楽しく学ぶことを工夫したことで、防災について興味をもってもらえ、身近なものにできた。
- ・地域へも発信したことで、新聞や施設の広報で紹介され、さらに取り組みが周知された。

<参加者等から見た効果>

- 「かるた」
 - ・完成度の高さにびっくりした。中学生が頑張ったものだから、施設の方も喜んでやってくれると思う。
- 「クイズ」
 - ・資格をとって教えてくれているから説得力がやばい！とっても勉強になった。